

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の参加への働きかけの工夫と内容の充実	多くの関係者への参加促進を行い、グループホームの存在を理解して頂く 職員の運営推進会議への発案の場を設ける	関係機関へのコンタクトの機会を増やし、交流を持つ	12ヶ月
2	23	ADL中心のアセスメントから生きがいや特技・楽しみ等中心へのアセスメントへの改善	ひもときシートやセンター方式を取り入れ、利用者本位の生活支援を行う	利用者の思いや生き甲斐等を汲み取り、スタッフ全員が情報を共有し、生活支援が出来る取り組みを行う	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。